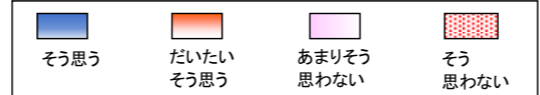


	評価項目	評価結果				平均	0%	20%	40%	60%	80%	100%			
		A	B	C	D										
信頼される 教育の確立	1 学校の組織力と学校運営	校長が精度の高い地図と羅針盤をもって明確な経営方針を示し、全職員が経営参画できる同僚性と協働性を高める。	4	2	0	0	6.3	67					33		
	2 安全管理危機管理	児童の安全安心を全てに優先させ、命を守るために、危険予知・未然防止の徹底等、安全管理・危機管理を徹底する。	5	1	0	0	6.7	83					17		
	3 学校公開情報発信	学校行事や学校公開日などの機会を多く設けるとともに、学校方針や活動状況など、有用な情報を積極的に伝える。	5	1	0	0	6.7	83					17		
	4 カリキュラムマネジメント	教育目標達成のため、教科横断的に各教科等の教育内容を相互に関連付け、配列し、教育課程全体と往還させる。	1	5	0	0	5.3	17					83		
	5 学校・家庭・地域の連携協働	教育活動に必要な人的・物的資源を、地域等の外部の資源も含めて活用しながら効果的に組み合わせて協働する。	4	2	0	0	6.3	67					33		
	6 共にある教育の実現	学校・保護者・地域が互いに当事者となり、未来の学校の姿を見据えて共通の目標を共有し、教育課程を編成する。	4	2	0	0	6.3	67					33		
	7 働き方改革の徹底	全職員が、働き方改革の意義を理解し、野球型からサッカー型の職務行動へと変革し、個が自律した組織とする。	3	3	0	0	6.0	50					50		
	8 ワンチームでビジョンを共有	通常級、専科、さくら学級、きこえとことば、大空教室、事務職員等、すべてが同一のビジョンを共有する組織とする。	4	2	0	0	6.3	67					33		
学力の確かな 定着	9 基礎的基本的な学習の定着	授業改善推進プランに基づき、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を目指し、指導方法の工夫改善に努める。	3	3	0	0	6.0	50					50		
	10 学びに向かう姿勢の向上	新たな価値を創造する「学ぶ意味」を理解させ、答えのない課題に最善解を導くことができる資質能力を育成する	3	3	0	0	6.0	50					50		
	11 学習習慣・学習規律の定着	補習教室で「学ぶ意欲」「学ぶ力」「学び続ける力」を育成するとともに、家庭学習を支援し、学習の習慣化を図る。	1	5	0	0	5.3	17					83		
	12 外部人材ICT活用	教科等で外部人材やICTを効果的に活用し、児童の興味・関心を高め、自ら学ぶ力や学び合い、教え合う力を付ける。	4	1	1	0	6.0	67					17	17	
	13 ユニバーサルデザイン	ユニバーサル・デザインによる分かりやすい授業、やさしい授業、個に応じた指導の工夫に努め、適切な支援を行う。	4	2	0	0	6.3	67					33		
心の豊かな 醸成	14 社会性の向上	認知、感情統制、対人スキルを養い、やり抜く力、辛抱する力を育成し、自他ともに敬意をもって関係する力を付ける。	3	2	1	0	5.7	50					33	17	
	15 自己有用感の醸成	学校・家庭・地域で、児童一人一人が「かけがえのない存在として大切にされている」と実感する自己有用感を高める。	4	1	1	0	6.0	67					17	17	
	16 心の居場所づくり	一人一人の居場所がある学校作り、児童の心に寄り添う相談を心掛け、一人で悩みを抱えない雰囲気を作る。	3	3	0	0	6.0	50					50		
	17 特別支援教育の推進	教師自らの人権感覚の意識を高め、自他を大切にし、偏見や差別を許さない豊かな人権感覚を磨く教育を行う。	3	2	1	0	5.7	50					33	17	
体の健やかな 育成	18 基本的な生活食習慣の定着	系統性を重視した意図的・計画的な健康と食に関する学習を推進し、児童が主体的に心身の健康の保持増進を図る。	1	3	2	0	4.7	17					50	33	
	19 体力・運動能力の向上	体育の授業改善、日常的な運動習慣の定着により、生涯に渡って積極的に運動に親しむ資質や能力を高める。	2	4	0	0	5.7	33					67		
	20 オリ・パラ教育の推進	日本人としての自覚と誇りを持ち、自ら学び行動する国際感覚を備え、多様性を尊重し共生共助社会の実現を目指す。	1	1	2	2	3.3	17					17	33	33
	21 健康管理保健衛生	すべての子供たちが「一人にひとつの命」を自覚し、かけがえのない命を自ら守ろうとする意識と行動力を育成する。	5	1	0	0	6.7	83					17		
向かって 輝く未来に	22 課題解決・探究的な学びの充実	習得・活用・探究という学習プロセスの中で、問題発見・解決を念頭に置いた深い学びの過程を実現させる。	0	5	1	0	4.7	83					17		
	23 主体的対話的で深い学びの推進	他者との協働や外界との相互作用を通じて、自らの考えを広げ深める、主体的で対話的な学びの過程を実現させる。	2	4	0	0	5.7	33					67		
	24 地域の学校としての役割遂行	社会の創り手に必要な資質・能力の明確化し、児童が未来に向き合い主体的に関わっていく多彩な学びを展開する。	4	2	0	0	6.3	67					33		
	25 未来を創造する学校図書館	各教科等で、学校図書館の機能を計画的に利活用し、児童の主体的・意欲的な学習活動や読書活動を充実する。	3	3	0	0	6.0	50					50		



評価委員会からのコメント(抜粋)		評価委員
<p>学校運営の面はよく分かりませんが、ブレのない学校経営方針を明確に示しており、先生方がまとまって取り組んでおり、前向きな姿勢に感謝いたします。</p> <p>学校に対して、とても信頼しています。安心、安全、命が守られていると感じています。子供たちの命を最優先に考えていることがよく伝わります。</p> <p>ICT化に尽力され、学校ブログの毎日の発信や情報伝達の速さに驚いています。感染防止をしっかりとした上で、色々な工夫をして学校公開の機会を設けていることにも感謝します。</p> <p>正直、内容がよく分かりませんが、これからの時代を生きる子供たちにとって必要不可欠な力を育むカリキュラムを組んだいただきたいと思います。</p> <p>コロナ禍で、実質的な協働は難しかったのではないのでしょうか。学校便りやホームページ等での情報発信、学校公開等、多様な情報を得るチャンスは多くありました。</p> <p>休校中のアンケート調査等、年間を通して保護者の意見に耳を傾け、学校改善に反映する動きも見え、保護者の教育参画は、子供たちにとっても良い影響を与えていると感じます。</p> <p>全国的に働き方改革が叫ばれているが、「働かない」ことがよいこと勘違いされないよう、働き方改革の本質を見抜いて、子供たちのために専念していただきたい。</p> <p>よく考えると、富士見小は、特別支援教育の中核校として、市内でも屈指の教育ができる学校ではないかと思います。教育資源を有効に生かしていただきたい。</p> <p>コロナで2ヶ月も休校になった分、学力を向上させるのは、困難であったのではないのでしょうか。ただ、学校全体が落ち着いており、授業の雰囲気がとても良いので、安心です。</p> <p>子供の意見をとても尊重しており、対話により広がる探究心が豊かな創造力を育て学びの楽しさにつながっていると思う。深く考え、話し合う労力のいる行為を大切にしてほしい。</p> <p>家庭学習を充実させることは難しいことと思います。個に応じた指導は、短時間では難しく、一人一人の指導時間を確保するしかないのではないのでしょうか。</p> <p>今年は、大型テレビ設置、タブレット活用、プログラミング教育開始、オンライン配信等々、目まぐるしく変化していき、ちょっと追いつかない気もしますが、素晴らしいことと思います。</p> <p>今年は、すべての子供にやさしく分かりやすい授業をかかげ、言葉通りに授業の工夫がなされていると感じます。とくにICTの活用はやはり効果的だと思います。</p> <p>個性的な子供さんが多い中、先生方が気配り、目配りに尽力されており、落ち着いた学校生活につながっているのだと思います。スキルを学ぶことの大切さも感じました。</p> <p>先生が子供を信頼し、子供が先生を信頼しているので、自己有用感が高まり、子供同士も思いやりのある接し方ができるようになったのだと大変嬉しく思います。</p> <p>コロナ禍で先生方が心身ともに疲れ切っておられるのではないかと心配しておりますが、それほど子供たちや保護者にまで細やかに暖かく、一人一人対応して下さっています。</p> <p>子供たちの言葉遣いが荒いことが時々気になります。まずは丁寧な言葉遣いから、互いを尊重する機運が高まると考えます。</p> <p>感染防止のため、食の指導はご苦労なさっていると思いますが、配膳や身だしなみ、黙食など徹底していて、子供たちの食の安全に対する意識が向上したと思います。</p> <p>運動は、コロナ禍でもいろいろ工夫できると思います。休み時間も子供たちがもつともつ外に出て遊んでいる姿を見たいです。</p> <p>このような状況の中で、正直、オリンピックどころではないかと思えます。しかし、なかったことにするのどうかと思えますので、何らかの方策が必要かと。</p> <p>感染症対策を中心に、学校の安全管理、健康管理は徹底していると感じます。そのせいか、今年は欠席も少ないと聞いており、みんな元気に登校していることが何よりです。</p> <p>総合的な学習の時間を「コロナと共に生きる」という大きなテーマを掲げ取り組んでいると聞きましたが、良いとは思いつつ内容があまりわかりません。これからの期待します。</p> <p>ソーシャルディスタンスが、感染防止の物理的距離の確保の意味から、他者を社会的に隔離したり排除したりするようなことにならないように、対話の重視を継続してほしい。</p> <p>まさにこれからの未来に向け、大切な視点だと思います。そのためにも、まずは足元から。子供たちの同士の関係性の構築からではないのでしょうか。</p> <p>今年度は、図書室が普通教室になってしまったので、苦労したと思います。それでも子供たちは本に親しんでいたようなので、来年度からはしっかり活用できればと思います。</p> <p>全体的に学習面・教育については、子供と教師の評価に差があるが、子供は満足が高いのとは良いと考えてよいのではないかと思います。</p>		
		A
		A
		A
		B
		B
		A
		B
		B
		A
		A
		B
		B
		A
		C
		B
		A
		C
		A
		B
		B

(人数) (％)